



島根県内ご寺院 様

「ウクライナへ届け!! 響け!! 平和の鐘!!」 鳴鐘の緊急協力依頼について

2月24日、ロシア軍のウクライナ侵攻により毎日多くの市民が犠牲になっています。遙か遠くの、宗教も異なる東ヨーロッパでの惨禍ですが私たちは仏教者としてこのまま見過ごして良いのでしょうか。県仏教会は今直ぐにできることとして、一刻も早い争い収束を願うこと、犠牲者の冥福を祈ることとの2点について大至急ご協力願います。

「平和の鐘」鳴鐘の輪を広げていきましょう。ご山内のみならず、是非檀信門徒や地域の人々にもお呼びかけ下さい。梵鐘鳴鐘に限らず勤行の際に回向するなど、今こそ第45回全日本仏教徒会議島根大会のテーマ「仏の心を稽古する」を実践する時です。災禍に苦しむ人々に心を寄り添いましょう。

一人ひとりの祈り、願いの力は小さいかもしれませんが広がれば、最後は不条理な暴力を和らげ、跳ね返す力になります。

合掌

記

1. 「平和の鐘」・・・ご山内の梵鐘・殿鐘・磬子などを鳴鐘する。
2. 鳴鐘時間・・・寺院それぞれのご事情に応じて鳴鐘いただいて結構ですが、できれば午後2時（ウクライナの午前7時）に平和な朝が訪れることを願って鳴鐘下さい。
3. 鳴鐘回数・・・寺院それぞれのご事情で結構です。
4. 鳴鐘期間・・・情勢が収束するまで特に限定しません。
5. 「平和の鐘鳴鐘の輪」が広がるよう、SNSなどをご活用下さい。

以上

令和4年3月5日
島根県仏教会